



# びすけっと

235号—2022年7月—

埼玉県立小児医療センター

血液・腫瘍科

親の会 びすけっと

もっとみなさんにつながれるように…

Instagram始めました！

[https://www.instagram.com/biscuit\\_oyanokai/](https://www.instagram.com/biscuit_oyanokai/)



暑い日が続く、体調管理が大変ですよね。ついつい日々の忙しさに無理をしてしまいがちですが、体調が優れない時は、無理をせず体を休め、がんばりすぎず、乗り切っていきたいですね。

## 🌻第2回患者・家族セミナー「先輩たちの話を聞こう～AYA世代座談会～」

3月26日(土)、埼玉県立小児医療センター地域連携・相談支援センター主催で標記のセミナーがオンライン開催されました。小児がんを経験し現在学生生活を送っている3人が、治療中やその後の生活などについて生の声を語ってくれました。オンライン参加者で現在社会人の人も、それぞれの経験を話してくれました。また、血液・腫瘍科の森先生、けやき特別支援学校の志村先生からもお話をいただきました。

入院中友達とSNSで連絡を取り合ったり、復学後も友達が支えてくれたりなど、この年代には友達との関係が力になるということを改めて知りました。勉強のことでは、受験と重なった場合などは治療日程をできるだけ調整してもらうなどの対応をしてもらえることもあるので、よく相談してほしいとのアドバイスがありました。

第1回のセミナーでリハビリの話がありましたが、やはり早めにリハビリを開始したことで体力の回復が早かったという経験者もいました。

社会人の方からは、自立に向けて自分の状況を自分で把握していることは大切なので、高校生ぐらいになったら一人で受診できると良いのではないかという話がありました。

進学や就職についてはそれぞれ状況が違うため、自分に合った選択ができるよう相談しながら決めていくと良いということでした。

病気になったことについては全てがマイナスではなく、人に対する気遣いができたり、進路を考えるきっかけになったり、辛い経験を乗り越えたことが自信になったりなどプラスに感じていることもあるという言葉を経験者自身から聞くことができ、とても心強く思いました。(柳戸)

## 🌻小児・AYA世代がん経験者 みんなの健康管理サイト(229号で紹介したものです)

本サイトは「小児・AYA世代がんの健康管理」についての情報をまとめたサイトです。小児・AYA世代がん経験者が自分自身で健康管理を行う際の参考となることを目的に作成いたしました。(中略)小児・AYA世代がん経験者にとっての「健康管理」は、一般の人と同様の健康管理に加えて、過去の治療歴に伴う健康管理も求められています。(後略)(がんの子どもを守る会のサイトより引用)

<http://kenkokanri.ccaj-found.or.jp/>

健康管理サイト→



次回のびすけっとは、**8/9(火) 11:00～**  
相談室B(2F 総合受付)

- ※びすけっとの参加のためだけに病院に来られた場合、
- ・駐車料金は一般料金になりますので、病院外の駐車場をご利用することをおすすめします。
  - ・入館時の健康チェックシートは、外来・面会用ではなく、職員専用通路内にある来客・業者用をご使用ください。

※変更の場合があるため、  
来る前にインスタや  
LINEで確認してね。

びすけっと連絡先: 代表 柳戸 民子  
〒350-2224 鶴ヶ島市町屋112-5  
TEL 049-271-4708(留守電)  
e-mail [yanagido@t.zaq.jp](mailto:yanagido@t.zaq.jp)

柳戸LINE、QRコード  
ラインでのご連絡もOK!

